

森田 志宝 個展

MORITA Shiho solo exhibition



www.kunstarzt.com

漆束

Urushi Bundle

KUNST ARZT では、2年ぶり4回目となる森田志宝の個展を開催します。森田志宝は、糸に漆を塗り、無数の漆玉が連なる“漆糸”を空間に解き放つアーティストです。表面張力という自然現象から生まれた漆玉は、水滴のようなみずみずしさと美しさを内包し、糸に生命感を与えます。本展は、束ねる、結ぶ、切る、などの必要最低限の行為により、漆糸を使った造形の新たな可能性を追求する展覧会です。
(KUNST ARZT 岡本光博)

助成: 石井慶治財団



漆束
2025
漆・絹糸
h50×w5×d7cm

1990 京都府出身
2016 富山大学 大学院 芸術文化科学研究科 修了

個展

2019 「漆の表面張力」 KUNST ARZT/ 京都
2019 「漆雫」 穂上画廊 / 富山
2021 「滴の放流」 KUNST ARZT/ 京都
2021 「滴を育てる / Growing drops」 ギャラリー無量 / 富山
2021 「球体の正体」 彗星倶楽部・古道具緑青・石引にて / 石川
2023 「Dripping shape」 KUNST ARZT/ 京都

グループ展

2023 「Kyoto Art for Tomorrow 2023
—京都府新鋭選抜展—」 京都文化博物館
2023 「漆表現の現在 Vol.3」 日本橋高島屋 S.C.
本館 6階 美術画廊 X/ 東京
2023 「ミニマル美術」 KUNST ARZT/ 京都
2024 「黒部市美術館開館 30周年 たねをとばす」
黒部市美術館 / 富山
2024 「漆表現の現在 2024 - 漆へのまなざし -」
金沢 21世紀美術館市民ギャラリー A/ 石川
2025 「Thread -The twilight zone of things-」
彫刻家の家 / 香川
2025 「7作家の視点-思考と技巧-」
入善町下山芸術の森発電所美術館 / 富山

*展覧会記録冊子発行予定
A5 スクエアサイズ、16 ページ、
尺戸智佳子さん
(黒部市美術館 学芸員)
によるテキスト。

2025年 8月 23日 (土) から 31日 (日)

12:00 から 18:00 月曜日休み

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

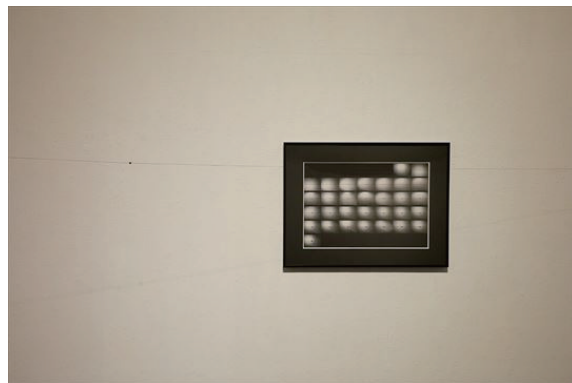
kunstarzt@gmail.com

展覧会コンセプト

漆系の制作には偶然の要素が多くある。今回は束ねる、結ぶ、切るをテーマに、素材に対してもう一步踏み込みたい。糸の絡まり、漆玉同士の摩擦など思うようにはいかない中で、より自由に新たなかたちを生み出す試みである。

アーティスト・ステートメント

蜘蛛の巣に雨粒がつく様子から着想を得て、糸に漆を塗り始める。
漆は表面張力によって球体になり、無数の漆玉が発生した。私はこれを「漆糸」と呼ぶ。
漆糸を空間の重力にさらし、素材や自然現象と向き合うことは未だ知らない漆のかたちを知る手がかりになると考える。



個展「Dripping shape (2023) より
photo by WATANABE Erina